

# 新年



阿蘇市長  
**佐藤 義興**

新年明けましておめでとうございませす。清々しい新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

昨年は、復興元年として災害後の難題に、市民の皆さま方のお力添えをいただきましたことに心から感謝を申し上げます。

さて、交通の便の良い国道57号沿いに場所を移した阿蘇中央病院の建て替え工事も進み、いよいよ本年開院いたします。名称は「阿蘇医療センター」に決

まり、熊本大学病院との緊密な連携、高度な医療体制と充実した医療スタッフにより、市民の皆さまが待ち望んでおられた、「遠くまで行かなくても安心して医療を受けられる病院」が現実となり、大変うれしく思っております。

また、近くの阿蘇広域消防本部庁舎も老朽化に伴い新築されます。こちらも秋には完成し、精度のよい通信システム等が整備されますので、「阿蘇医療センター」との連携により、さらに高度な救急体制が構築されることとなります。今後も機能強化を図り、皆様の生命、財産、健康を守る充実した阿蘇市を築いてまいります。

本年は、国内外においても変革の年です。4月からの消費税率引き上げ、TPP問題や5年後の減反の廃止などは、本市の市民生活や基幹産業を大きく直

撃するものです。阿蘇市の大切な農業は今後早期に生産者の方々と、農協、関係機関と対策を講じ、急速に変化する社会に遅れないようスピード感を持って農業施策の充実と経営安定に向け取り組みなければなりません。また、世界ジオパークや世界文化遺産、草原特区、JR九州のクルーズトレイン「ななつ星in九州」等を活かしながら、自然環境保全も併せた地域の活性化を積極的に進めてまいります。

また昨年秋には、阿蘇の振興と観光を新たなブランドとした「然(zen)」を発表し、自然と向き合い共作する「人」を主に阿蘇の魅力を全国に発信しました。「然」という家族を通じて、一人ひとりが仕事や夢に向ってチャレンジしながら、人が輝き、地域が輝き、暮らして良い、訪れて良い、魅力ある社

会をつくり上げていければと思います。

特に本年は国立公園指定80周年、やまなみハイウェー開通50周年にあたり、また、環境省が、はな阿蘇美前に「草原保全学習センター(仮称)」を建設するなどいくつもの記念の年でありますが、喫緊の取り組みは、「災害復興から飛躍する阿蘇市」を念頭に、「命を守る」ことを第一に、防災意識、組織の強化を図りながら、市民の方々と一緒に災害に強い豊かなまちづくりの基盤を一つ一つ積み上げ、未来に翔たく阿蘇市を創り上げていくことと決意しております。

結びに、「健康が一番！元気が一番！」。市民の皆さまに与りまして、2014年が幸多い年となりますよう心から願い、新年のあいさついたします。

# 賀 謹

平成26年の新春を迎え、市議会を代表して謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

市民の皆さまにおかれましては、一昨年、予期せぬ未曾有の大災害に見舞われ、未だ復旧復興の道半ばであり、先行き不透明で複雑な心境のまま新年を迎えられた方々も少なくないご推察申し上げます。

九州北部豪雨災害から1年6か月を迎えようとしております



阿蘇市議会議長

## 阿南 誠 蔵

が、この間、多くのボランティアの方々、関係者の皆さま方のご支援や市民の皆さま方の復興に対する熱い思い、強い願いが大きな力になり、当時の悲惨な状況から少しずつ元の素晴らしき景観に戻りつつあります。

阿蘇市議会といたしましては、根本的な災害対策や施策をスピード感を持って実施していただくよう、行政とともに国や県の関係機関に対して要請を行います。万全の対応を強く求めていきます。

農地などの災害復旧につきましては、一部の災害の大きかった地域を除き、年度内に工事を終える予定です。急傾斜地に隣接し流失するなど、被害の大きかった小規模農地等につきましては、県の砂防・治山工事と併せ、一帯の防災・減災に繋がるよう、周辺整備を要望してまいります。

市が進める公共土木施設災害復旧につきましては、年度内完了の予定ですが、橋梁4件は来年度までの完了を目指しております。災害関連緊急砂防事業は14か所の砂防堰堤の全ての工事発注を終え、ことしの梅雨時期前までに竣工の予定です。

市議会といたしても、黒川激特事業の取り組みなどを通じて、三度このような惨事を繰り返すことのないよう災害に強いまちづくり、安心・安全な地域社会の実現に向けて、一致団結して取り組んでまいります。

一方で、明るいニュースとして、昨年5月に世界農業遺産に認定され、世界ジオパークや世界文化遺産を目指してさまざまな取り組みが進められています。昨年9月には世界ジオパークへの推薦が決定。また、草原特区の指定を受け、世界の阿蘇であるために何をすべきか多岐

にわたり考え、阿蘇市の繁栄のために市民の皆さま方と取り組んでいきたいと思えます。

永年待ち望んだ阿蘇中央病院建設につきましては、今春の開院に向け、工事も急ピッチで進んでいるようですが、総合医療の拠点となる施設として「阿蘇医療センター」という名称に決定し、一日も早い完成を期待するところです。

最後に、今後も市議会に対するより一層のご理解、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。